

平成30年度第1回鹿児島市地域情報化推進委員会 会議録

日 時 : 平成30年10月25日(木) 15:10~16:00
 場 所 : 西別館4階401会議室
 出席者 : (推進委員会委員) 出席9名、欠席1名 ※別紙のとおり
 (事務局) 総務部長、情報システム課長、他2名
 会次第 : 1 第四次鹿児島市地域情報化計画の進捗予定について
 2 鹿児島市オープンデータ活用事例の紹介
 3 その他
 議事概要 : 以下のとおり

発言者	発言内容
【会次第1】第四次鹿児島市地域情報化計画の進捗予定及び	
【会次第2】鹿児島市オープンデータ活用事例の紹介 について	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 「資料1」及び「資料2」に基づき説明
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">質疑応答</div>
委員	<ul style="list-style-type: none"> 進捗判断基準が現時点で判断困難などされている3つの具体策について、その理由を説明して欲しい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> NO.13「通信環境の改善促進」については、携帯電話の不感地区や光回線の未整備地域について市民のひろば等で情報収集を行い、通信事業者へ整備要望を伝達している具体策となることから、33年度までにどの程度の地区を整備していくといった目標を設定できないため、判断困難な具体策としている。 NO.18「ゼロエネルギー住宅等整備促進事業の推進」については、ゼロエネルギー住宅の促進を目指し取り組んでいる。補助の申請に対して補助金を交付する事業となり、目標を設定できないため、判断困難な具体策としている。 NO.28「ICTを活用した新たなビジネスの創出」については、マッチングイベント等を実施し、補助金を活用した新たな産業創出に取り組んでいるが、この補助金はICT利活用を必須条件としていないことから、目標設定できず、判断困難な具体策としている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 3つの具体策については、今後の進捗状況を把握するため実績値だけでもあげて欲しい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 実績値については、お示しできるよう検討します。
委員	<ul style="list-style-type: none"> NO.12「地域コミュニティ連携組織ポータルサイトの運営」については、ホームページのアクセス数は、最終目標値より多く、興味を持たれている方がいることがわかるが、リンク先数は、最終目標値と比べるとだいぶ低いことから具体策全体の進捗が悪い印象を受ける。リンク先数について説明して欲しい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> リンク先数については、今後設立が予定されているコミュニティ協議会を含めた数となっている。全てのコミュニティ協議会がFacebook等を作成できるよう研修を実施しているところである。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 最終目標と比較すると進捗があまりないように思えるが、前回の計画の実績から比較すると6件から11件と進捗があるので、そういった進捗がわかるよう実績の

発言者	発言内容
	<p>示し方を工夫して欲しい。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 現在の設立数など詳しく調べてお知らせします。
委員	<ul style="list-style-type: none"> N0. 48「ロケーションシステムの導入」については、現時点で導入済なのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> まだ導入はされておらず今年度末に導入済となる予定である。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 既に民間事業者で実施しているところがあるが、実際使ってみて、アプリに不具合があったりするのでは、今後市電・市バスでの運用に期待している。
	<ul style="list-style-type: none"> このシステムの運用は、専用のアプリとなるのか、またオープンデータとしての公開は予定しているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 専用のアプリとなる予定、オープンデータとしてはまだ考えていない。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ラピカのように、他の民間業者と共用できるようなアプリとなるのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 全民間事業者と共用といえないが、いくつかの民間事業者と同じシステムとなる予定であることから同じアプリで利用できると思われる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> オープンデータの予定はないとのことであったが、リアルタイムでデータを提供できたらおもしろいと思う。今すぐは無理でも検討してほしい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 鯖江市などでの実績もあるので、運用が安定した後になると思うが、交通局にはオープンデータとして検討するように伝える。
委員	<ul style="list-style-type: none"> N0. 13「通信環境の改善促進」について目標設定が困難ということであったが、市内で携帯電話が使えない地域や光未整備地域は限られていると思う。そういった地域を把握した上で目標設定することは、そんなに難しくないのであるが、どうだろうか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> そういったエリアは、概ねは把握しているが、民間事業者が整備するものとなるため、採算性などの問題があり、目標を設定して改善促進を図っていくことが難しい。今後も市民の要望等をその都度、事業者に伝達していく。
	<ul style="list-style-type: none"> N0. 15「オープンデータの推進」について資料2の活用実績で説明のあった「MappinDrop」は、地図が自由に使えるという点で需要が高いと思う。またオープンデータは、市民にとってはハードルが高いイメージがあるが「MappinDrop」は、簡単に扱えると思うので、オープンデータを市民に広げるためにも広報を充実させるべきだと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ上で活用事例は掲載しているが、工夫し、広報を充実させます。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 通信環境の整備が必要なエリアを以前資料として見たことがあるが、最近は見えない、可能であれば資料を提供して欲しい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> お調べして資料を提供します。
事務局	

【別紙】

平成30年度第1回鹿児島市地域情報化推進委員名簿

No.	所属	役職	氏名	備考
1	特定非営利活動法人 鹿児島インフアーメーション	会員	カイ カオル 甲斐 薫	
2	KCS鹿児島情報専門学校	講師	カガワ アサミ 香川 麻美	
3	公募委員		カシワギ リサ 柏木 梨沙	
4	公益社団法人鹿児島青年会議所	国際室長	トクナガ アリサ 徳永 麻里紗	欠席
5	公募委員		ナカゾノ シンゴ 中園 信吾	
6	鹿児島大学法文学部	教授	ハギノ マコト 萩野 誠	
7	株式会社鹿児島TLO	代表取締役社長	フキドメ ヒロミ 吹留 博実	
8	日本政策投資銀行南九州支店	次長兼企画調査課長	ホリエ ジュンジ 堀江 順司	
9	一般社団法人 鹿児島県情報サービス産業協会	理事	マツモト 松元 まや	
10	鹿児島大学 学術情報基盤センター	センター長	モリ クニヒコ 森 邦彦	

※50音順(敬称略)